

現代経営学応用研究（プロジェクト・マネジメント）シラバス 2022 年度
(担当 今井佐知子)

1. 授業のテーマと目標

本講義では知識・経験の融合の場であるプロジェクトと、そのマネジメントの基本的な概念について学んでいきます。

プロジェクトマネジメントの一般的な手法を理解し、プロジェクトマネジャーあるいはメンバーとしての対応力を高めることを目標とします。

2. 授業の概要と計画

ZOOM を用いた遠隔講義を、以下のスケジュールで実施します。

第1回目 7月8日

5限6限

- イントロダクション
- プロジェクトマネジメントに関連する基本的な概念
- プロジェクトマネジメントの枠組みを身近なケースで理解する

プロジェクトマネジメントの基本的な概念について、教科書の内容に、技術マネジメントの分野の事例を加えながら、技術系以外の受講生の皆さんにも、わかりやすく説明します。プロジェクトマネジメントの代表的な知識体系についても、そのエッセンスを紹介します。

事前課題：教科書の第1部を通読し、御自身が参加している（いた）プロジェクトにおいて直面した問題をリストアップし、問題意識を明確化する（提出不要）。

事後課題：授業で学んだフレームを参考にしながら、ORAL INSULIN PROJECT の概要等を、A4用紙2枚程度にまとめて提出する（小レポート①、締め切り7月13日）。

第2回目 7月15日

5限6限

- 資源・組織のマネジメント
- コミュニケーション・情報のマネジメント、戦略の実現
- 製薬産業のプロジェクトマネジメントの事例

プロジェクトを推進する上で、必要な資源、組織、コミュニケーションおよび情報のマネジメントについて、学習します。プロジェクトの規模の拡大、グローバル化に伴い、求めら

れるプロジェクトマネジメントのスキルも高度化します。後半は、製薬産業の製品開発プロジェクトを題材に、受講者間での意見交換を行うことにより、実践的な理解を深めます。

事前課題：教科書の第2部を通読し、御自身が参加している（いた）プロジェクトにおける資源、組織、コミュニケーション、情報のマネジメントの特徴をリストアップすることにより、現状を明確に理解する（提出不要）。

事後課題：なし

第3回目 7月22日

5限6限

- 計画と目標管理
- シナリオ分析・リスク分析・価値の評価
- 開発プロジェクトのマネジメント

プロジェクトの重要なデシジョンポイントで行うべき、目標管理、シナリオ分析、リスク分析、価値評価について、定量分析の事例を用いて、実践力を高めます。開発プロジェクトのマネジメント手法（ウォーターフォール型・アジャイル型）の Pros&Cons 等について討議します。

事前課題：第1回、第2回の事前課題をもとに、御自身が参加している（いた）プロジェクトのマネジメント手法の改良方法を検討する（提出不要）。

事後課題：協和発酵キリンのケースの概要等を、A4用紙2枚程度にまとめて提出する（小レポート②、締め切り7月27日）。

第4回目 7月29日

5限6限

- 授業のまとめとケース研究
- グループワークと発表

社員参加型の経営理念構築プロジェクトの事例を用いて、全社規模のプロジェクトマネジメントを実施する際に、考慮すべき点について、グループ毎に検討し、さらに複雑な条件のプロジェクトに適用する際の注意点について、意見交換を行います。

事前課題：第3回の事後課題と共通

事後課題（期末レポート）：レポートのテーマについては講義中に発表します。A4用紙5～

10枚にまとめて、提出する（締め切り 8月15日）。

3. 成績評価

授業への貢献と小レポート 60%

毎回、出欠をとります（4回）。なお、積極的な発言は授業への貢献として加点します 40%
小レポート① 10%、小レポート② 10%

期末レポート 40%

4. その他

連絡先

レポートの提出等の連絡先のメールアドレスは、初回の授業でお伝え致します。質問等も、随時、メールで受け付けます。

教科書

- 1) プロジェクトの概念 プロジェクトマネジメントの知恵に学ぶ 第2版 日本プロジェクトマネジメント協会（編） 神沼靖子（監修） 近代科学社 2018.
- 2) 授業で利用するビジネス・ケースは各自購入して下さい。
ORAL INSULIN: BREAKTHROUGH INNOVATION AT BIOCON
<https://store.hbr.org/product/oral-insulin-breakthrough-innovation-at-biocon/W11276>
ビジネス・ケース（No.079）協和発酵キリン--社員参加型の経営理念構築
<https://www.bookpark.ne.jp/hbr/>

参考書

- 1) PMBOK はじめの一步 飯田剛弘、奥田智洋、國枝善信 翔泳社 2022.
- 2) ケース演習でわかる技術マネジメント 原田勉 日本経済新聞出版社 2007.
- 3) MOT「技術経営」入門 延岡健太郎 日本経済新聞出版社 2006.
- 4) イノベーション・マネジメント入門第2版 一橋大学イノベーション研究センター[編] 日本経済新聞出版社 2017.
- 5) アジャイル開発とスクラム第2版 平鍋謙治、野中郁次郎、及部敬雄 翔泳社 2021.
- 6) AX（アジャイル・トランスフォーメーション）戦略 ダレル・リグビー、サラ・エルク、スティーブ・ベレズ 石川順也、市川雅稔（監訳・解説） 川島睦保（訳） 東洋経済新報社 2021.
- 7) Industry and Background Note : “Agile Project Management” (IES653-PDF-ENG)

以上